



# 山形県雇用対策協定の概要



山形県と山形労働局は、「山形県雇用対策協定」を締結し、それぞれの施策の密接な連携の下、安定した雇用の創出、活力ある地域づくりを担う人材の確保、若い世代が結婚・出産・子育てと両立できる働く環境の整備に取り組みます。

- 県及び労働局は、それぞれが取り組む施策の推進のための必要な要請を相互に行うことができ、要請に対しては誠実に対応する
- 県及び労働局は、協定の目的を達成するため、具体的な取り組み、実施方法及び数値目標を事業計画として毎年定める

## 平成29年度 事業計画の概要

(主な目標値、取組内容)

### 1 非正規雇用労働者の正社員化促進、待遇改善

目標値:「キャリアアップ助成金」、「正社員化促進事業奨励金」及び「若年非正規労働者正社員化支援事業」による正社員転換数 600人

#### ◆正社員採用・非正規雇用労働者の正社員転換・待遇改善を図る企業への支援

- ・「正社員化促進事業奨励金」の活用による若者の正社員転換の推進(県)【新規】
- ・「所得向上促進事業奨励金」の活用による非正規雇用労働者の所得向上の促進(県)【新規】
- ・「働き方改革啓発事業」の実施(県)【拡充】
- ・「非正規雇用労働者待遇改善支援センター」の設置・運営(労働局)【新規】
- ・「キャリアアップ助成金」の活用による待遇改善等の促進(労働局)

### 2 人材確保対策の推進や労働生産性向上等による労働環境の整備

目標値:ハローワークの紹介による就職件数(常用) 23,022件/年

#### ◆人材の最適配置のための職業能力評価制度の普及促進等

- ・職業能力開発協会と連携した技能検定制度・受検料減免措置の周知・広報(共同)【新規】
- ・技能検定受検料の減免によるものづくり人材の育成支援(県)【拡充】

#### ◆人材不足分野等における人材確保対策の総合的な推進

- ・「介護就職デイ」の一環として福祉の就職フェアの実施(労働局)

### 3 地方創生の推進

目標値:就職活動交通費を助成し企業に就職した人数 25人

#### ◆Uターン就職の促進

- ・「山形ワークフェス in 東京」(学生向け企業説明会)の開催(共同)【拡充】
- ・やまがた地方創生インターンシップ事業の実施(県)【新規】
- ・Uターン就職等支援事業による就職活動の経済的支援(県)【拡充】

### 4 若者の活躍推進

目標値:トータル・ジョブサポートにおけるチーム支援者のうち、「45歳未満の若年者等」の就職者数 360人以上

#### ◆新規学卒者の就職及び定着支援

- ・オールやまがた若者定着推進会議の開催(県)

#### ◆「トータル・ジョブサポート」の充実・強化

- ・トータル・ジョブサポートにおけるワンストップ就職支援窓口の運営(共同)

### 5 女性の活躍推進・ひとり親に対する就業対策の強化

目標値:マザーズジョブサポートにおける  
・チーム支援対象者数 250人  
・就職者数 185人

#### ◆マザーズジョブサポートの拡充・強化

- ・マザーズジョブサポート山形及び庄内におけるワンストップ相談窓口の設置・運営(共同)【拡充】

#### ◆ひとり親に対する就業対策の強化

- ・ひとり親家庭に対する相談・支援の連携拠点「ひとり親家庭応援センター」の運営(県)

### 6 高齢者・障がい者等の活躍促進

目標値:ハローワークの紹介による障がい者の就職件数 844件

#### ◆生涯現役社会の実現に向けた雇用・就業環境の整備

- ・「生涯現役促進地域連携事業」による地域の高年齢者の就業促進(労働局)【新規】

#### ◆障がい者等の職場定着支援の強化

- ・障がい者を就業と生活の両面から一体的に支援する障害者就業・生活支援センターの運営(共同)